

令和 5 年度事業報告書、収支計算書、財務諸表、附属明細書、財産目録及び公益目的
支出計画実施報告書について

令和 5 年度事業報告

1. 国際紛争混迷の 2023 年度、米国景気は底堅く年度末政策金利 5.5%のまま経済成長率は前
年度 2.1%当年度 2.1%見込で、一方日本はマイナス金利政策 3 月撤廃後 0.1%にして成長率前
年度 1.0%当年度 2.0%見込の現状です。

当財団の事業では【事務所貸付収入】は前年度並みです。(前年度比△310 千円は 1 階公証人
合同役場倉庫家賃減額 11 千円過剰集金額の返金)【運用収入】は、サッシ窓枠工事金 47,300 千
円の前資(3 口の債券満期解約金)払出の為、運用収入が減り【経常収益計】前期比では△2,124
千円となりました。【経常費用計】前期比では△3,672 千円ですが、内訳で支出マイナス勘定は
森林林業支援助成金と有価証券売却損で△6,452 千円、支出増勘定は減価償却費と修繕費で
3,398 千円が主な勘定科目です。当期の【収益計】36,547 千円、【費用計】40,596 千円で【経常
収支差】は△4,049 千円となり、前期比経常収支差は、1,548 千円(費用減額が収益減額を超えた)
となりました。【有価証券評価益】は前期比 29,354 千円、当期分増 15,809 千円ですが債券 4 口
計の評価です。要因は円安(4 月 133 円～翌 3 月 151 円)基調の流れが年度中、円高に振れる兆
候無く続いていることで、債券の評価額が上昇しました。詳細は後記 4 頁に記載しています。
所有する手持資金の残高は 194,157 千円、年度中運用利回り平均は 2.93%(低下傾向)です。

(単位:千円)

科 目	当期	前期	対比
事務所貸付収入	27,055	27,365	△310
運用収入	5,697	6,964	△1,267
(内基本財産受取利息)	(539)	(549)	(△10)
(内特定資産受取利息)	(5,158)	(6,219)	(△1,060)
(内有価証券償還益)	(0)	(196)	(△196)
受取寄付金振替額	2,887	2,968	△81
利子税還付金	908	978	△70
保険金	0	396	△396
経常収益計	36,547	38,671	△2,124
経常費用計	40,596	44,268	△3,672
(内森林林業支援助成金)	(3,727)	(4,724)	(△997)
(内減価償却費)	(4,079)	(3,506)	(573)
(内修繕費)	(4,841)	(2,017)	(2,825)
(有価証券売却損)	(0)	(5455)	(△5455)
経常収支差額	△4,049	△5,597	1,548
有価証券評価損益	15,809	△13,545	29,354
一般正味財産への振替額	△2,887	△2,968	81
正味財産期末残高	299,205	290,332	8,873
運用資産(預金有価証券)利回り	2.93%	3.01%	△0.8%
手持資金(3 月末残高試算表)	194,157	225,169	△31,012

収入項目対比表

(単位:千円)

	当期	前期	対比
経常収益計	36,547	38,671	△2,124
(内賃貸料)	27,055	27,365	△310
(内特定資産受取利息)	5,158	6,219	△1,060
(内雑収益)	907	1,374	△70

基本財産受取賃貸料	△310 千円
特定資産受取利息	△1,060 千円
特定資産償還益	△196 千円
雑収益保険金	△396 千円
経常利益前期比差引	△2,124 千円

受取賃借料△310 千円 倉庫 11 千円×40 ヶ月 440 千円過剰集金で減額処理⇔未払金
 受取利息△1,060 千円 前期中、債券 3 口解約満期で今期受取利息 3 口分無し減収
 雑収益保険金△ 396 千円 前期コロナ保険金同額入金も今期無し減収

支出項目対比表

(単位:千円)

	当期	前期	対比
経常費用計	40,596	44,268	△3,672
(内森林林業支援助成金)	3,727	4,724	△997
(内修繕費)	4,841	2,017	2,825
(内租税公課)	3,853	3,986	△133
(有価証券売却損)	0	5,455	△5,455
(光熱水料費)	5,189	5,246	△57
(その他)			145

修繕費	4,841 千円
アルミサッシカバー工法	3,691 千円
網戸取付	182 千円
自動ドア修理	321 千円
蛍光機器交換	321 千円
北側雨樋修繕	116 千円
1F ウォシュレット	130 千円

森林林業支援助成金 △997 千円は、承認金額合計が前年度比減少した
 修繕費 4,841 千円(サッシ工事費 47,300 千円の内 3,691 千円修繕費分算)前期比 2,825 千円増

有価証券 4 口の銘柄	購入金額	当期 12 ヶ月価額額の流れ		評価額増
		4 月期初評価額	3 月末評価額	
50 百万ユーロ債 3.4%	50,000 千円	47,895 千円	50,730 千円	2,835 千円
50 百万ユーロ債 3.2%	50,000 千円	39,860 千円	45,270 千円	5,410 千円
50 百万ユーロ債 3.0%	50,000 千円	36,425 千円	42,320 千円	5,895 千円
GS 豪州 HV 証券 F 毎月配当	11,225 千円	10,828 千円	12,497 千円	1,669 千円
計	161,225 千円	135,008 千円	150,817 千円	15,809 千円

対円豪ドル相場 4 月 89 円～翌 3 月 98 円で、円安の流れから豪州債券評価額は前期比 1,669 千円増の要因

2. 事務所貸付状況

事務室を主として林業団体、公益事業者に貸付しています。現在空き室はありません。

令和 6 年 3 月 31 日現在

階	入 居 団 体
1	福島公証人合同役場 (一財)福島県婦人団体連合会 福島県森林組合連合会
2	福島県木材協同組合連合会 福島県農林種苗農業協同組合 (公社)福島県森林・林業・緑化協会 (一社)福島日仏協会事務所(登記、文書取次)
2 別室	(一社)福島県調理師会
3	(公社)福島県森林・林業・緑化協会
4	福島県森林組合連合会 (公社)福島県森林・林業・緑化協会

3. 資金の運用について

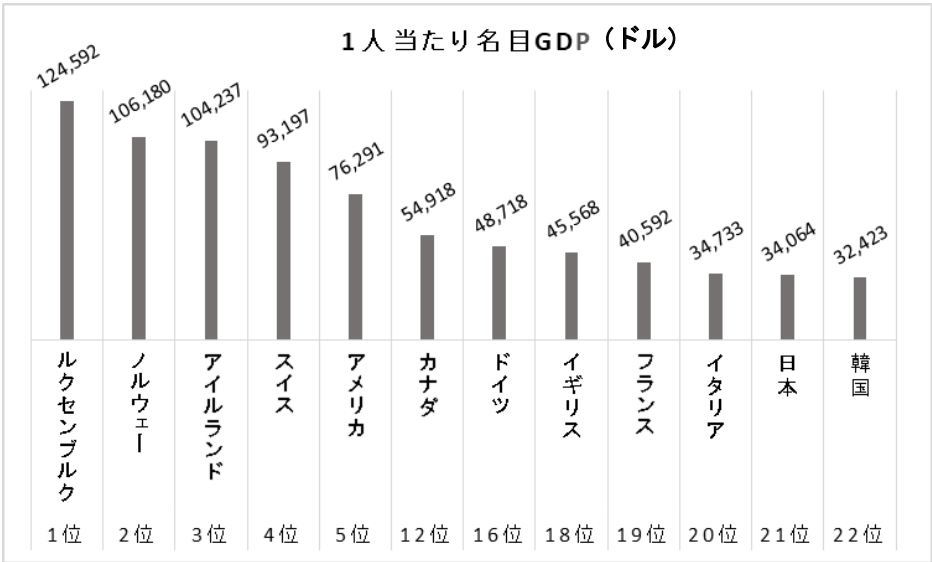
当期中の外貨円相場の動きと投資信託基準価格、為替状況を表に記載しました。

	令和 5 年 3 月	6 月	9 月	12 月	令和 6 年 3 月
アメリカ\$	133.12	144.84	148.76	141.39	151.33
オーストラリア\$	88.89	95.90	96.42	96.61	98.50
GS 豪州 HV 証券 F 毎月配当	7.71	7.66	7.78	7.96	8.03

政策金利の変動国 米国 5.00% → 5.25% (6 月) → 5.50% (11 月) → 5.50% (3 月)
(3 回以上) 欧州 3.50% → 4.00% (1 月) → 4.25% (7 月) → 4.50% (3 月)
2024.3.17.18 会議 日本 -0.10% -0.10% -0.10% -金利撤廃 → 0.00~0.10%

2023 年 GDP(国内総生産)予測 日本は、米国 - 中国 - ドイツ下回り世界 4 位 (円安) IMF 発表
1 人当たり GDP は更に G7 最下位、OECD加盟国 38 ケ国の中では 21 位。円安の影響で大きく下落

2022 年の OECD (経済協力開発機構) 加盟国の 1 人当たり GDP IMF 発表



世界の政策金利(%)

国名	政策金利
日 本	0.10
米 国	5.50
欧 州	4.50
英 国	5.25
カナダ	5.00
豪 州	4.35
スイス	1.50
南アフリカ	8.25

他先進国着実に成長し日本だけ長期停滞も、最近大企業中心に「自己資本利益率 ROE」改善傾向。当期利益÷自己資本=15%以上理想 の企業割合では米国企業 61%・欧州 49%・日本 19%の現状を、賃上げで人材確保→企業株価上昇→ROE 改善 により米欧に追いつけば投資市場拡大して、企業価値が高まる。〈2023 年 12 月 14 日大和総研レポートより〉答えは簡単に出ないものの、ここ賃上げニュースが続き、大企業決算が好感を得て好循環が継続し、円高の流れが待たれる。当会館の運用環境にもつながるので、動向を注視して行きたい。

4. 森林林業支援事業

フォレスト助成金協賛金事業は 28 件 3,647 千円、現在までの累計は 566 件 87,827 千円となりました。

科目別	件数	金額	現在までの累計	
フォレスト助成事業認定先数	23 件	2,827 千円	468 件	70,244 千円
フォレスト協賛事業認定先数	5 件	820 千円	98 件	17,583 千円
計	28 件	3,647 千円	566 件	87,827 千円

今年度助成・協賛事業認定先一覧

助成金 23 件 (申請受付順)

(単位:円)

事業者	事業名	助成金額
NPO 法人会津ワイナリー会	南相馬小学校俳句教室と記念植樹	100,000
林林倶楽部	林業体験学習フィールドの整備事業 (田人)	150,000
癒しの杜中倉山を作る会	桜の植樹及び植林地の下草刈り作業	115,000
南相馬市鎮魂復興市民植樹祭応援隊	海岸防災林再生事業	100,000
しらかわ本沼花見山づくり会	里山緑化整備事業	100,000
特定非営利活動法人小野自然倶楽部	福島県登録桜種「はるか」の植林	100,000
青木山を守る会	青木山の諸活動 (山開き、ヒメシヤガ鑑賞、紅葉狩りの実施、登山道旧道の整備)	100,000
南相馬市豊かな緑を育てる会	大原水辺公園(新田川)あじさい園整備事業	56,000
塔寺山いこいの森百年委員会	塔寺山いこいの森整備	150,000
こまがた元気会	雄国山麓・憩いと癒しの里山づくり事業	130,000
CLUB VIVO	竹炭の製造及び子供たちとの苗木ポットづくり	150,000
西郷の夫婦桜まもる会	夫婦桜支柱取り付け及び肥料散布事業	190,000
ほんそん未来プロジェクト実行委員会	ほんそん里山フットパス整備事業	35,640
山と木の集い実行委員会	地域木材需要拡大 PR 事業	100,000
いわき金成公園里山づくり協議会	市民参加による里山再生整備事業	100,000
雷神山花の森づくり実行委員会	雷神山花の森づくり整備事業	100,000
特定非営利活動法人はるなか	小田山・青木山の里山再生と市民の森造成事業	100,000
合同会社地球と家族を考える会	森林と樹木と SDG s 講座	150,000
絆さくらの会	東日本大震災を乗り越えた請戸川沿いの桜の古木の維持管理	200,000
八丁目城跡周辺整備協議会	八丁目城跡整備事業	150,000
美しい背あぶりの森をつくる会	東山悠遊の森里山保全・育林管理事業、背あぶり山休養林の遊歩道の清掃及び食べられる山菜・野草・木の芽の自然観察をとおして勉強会の実施	150,000
NPO 法人いわきの森に親しむ会	里山における自然体験活動フィールド整備事業	150,000
里山の復活	里山を整備して地域で楽しめる場にしよう！	150,000
23 件		2,826,640

協賛金 5 件 (申請受付順)

(単位:円)

事業者	事業名	協賛額
(公社)福島県森林・林業・緑化協会	第 20 回ふくしま森林・林業写真コンクール	20,000
福島県木材青壮年協会	第 48 回福島県児童・生徒木工工作コンクール開催事業	200,000
県南地方林業協会	夏休み森林教室	200,000
福島県林業祭実行委員会	第 48 回福島県林業祭	200,000
福島民友新聞社	森で遊ぼう 親子『子供樹木博士』チャレンジ！2023	200,000
5 件		820,000

[評議員会]

令和5年5月23日 クーラクーリアンテサンパレスで第1回評議員会開催

第1号議案 令和4年度事業報告書、収支計算書、財務諸表、附属明細書、財産目録及び公益目的支出計画実施報告書について

出席評議員 五十嵐、廣瀬、滝澤、紺野、宗形、荒川各氏

出席理事 太田、新田、石堂、鈴木、早川、風間氏

出席監事 高梨氏

[理事会] 2回

令和5年4月14日 当館会議室で第1回理事会開催

第1号議案 令和4年度事業報告書、収支計算書、財務諸表、附属明細書、財産目録及び公益目的支出計画実施報告書について 第2号議案 令和5年度定時評議員会の招集について 全て原案通りに承認されました。

出席理事 太田、石堂、早川、風間、吉田各氏

出席監事 高梨、常松氏

令和6年3月25日 味処大番で第2回理事会開催

第1号議案 令和5年度末収支予想について 第2号議案 令和6年度事業計画並びに収支予算について 第3号議案 役員及び評議員候補者の推薦について 第4号議案 債券運用委員候補者1名の推薦について 原案通り承認された。

出席理事 太田、新田、石堂、鈴木、早川、風間、吉田各氏

出席監事 高梨、常松各氏

[監事会]

令和5年4月14日 会館事務所で令和4年度決算について、高梨彰、常松久義両監事による監査を実施しました。

[三役会議] 2回

令和5年12月8日 太田理事長、新田副理事長、石堂専務理事

①令和5年度の収支状況と決算見込みについて ②令和6年度の修繕項目と実施について ③令和6年度役員の推薦及び評議員の補充について

令和6年2月20日 太田理事長、新田副理事長、石堂専務理事

①令和5年度決算見込みについて ②令和6年度予算案について ③令和6年度役員と評議員候補者の推薦案について ④債券運用委員候補者の推薦案について ⑤会議日程について

[フォレスト助成事業認定審査委員会]

令和5年6月13日 令和5年度フォレスト助成金事業認定審査委員会

太田理事長、新田副理事長、石堂専務理事、吉田理事、紺野評議員

学識経験者として外部委員 渡邊卓治氏、関根英樹氏、小野伸一郎氏

令和5年6月30日 審査認定基準の改正検討会（改正事項、他審査委員に文書伺い後決定）

石堂専務理事、紺野評議員、渡邊卓治氏。申請書記載事項の明確化検討

[その他]

- 令和 5 年 7 月 5 日 福島県林業会議令和 5 年度通常総会に出席
石堂専務理事 会場：杉妻会館
- 令和 5 年 8 月 6 日 「親子『子ども樹木博士』チャレンジ！2023」(福島民友新聞社・福島森林管理署共催)に参加 石堂専務理事 五十嵐評議員
会場：南澤国有林(土湯峠)
- 令和 5 年 9 月 3 日 第 6 回ふくしま植樹祭 ABMORI (南会津町) に参加
石堂専務理事、石川事務員 主催：ふくしま植樹祭実行委員会
- 令和 5 年 10 月 20 日 第 48 回福島県林業祭・福島林業コンクール等表彰式参加
石堂専務理事 会場：福島県林業研究センター、ホテルバーデン
- 令和 6 年 3 月 25 日 福島民報社、福島民友新聞社訪問 「令和 6 年度フォレスト助成金事業募集要項」説明 太田理事長、石堂専務理事

[契約など]

- | | |
|--------------|--|
| 1.火災保険契約 | 東京海上日動火災保険(株)と店舗総合保険(ビジネスパッケージ付)
210 百万円及び地震保険 5 百万円を契約 |
| 2.館内セキュリティ | キョウワセキュリティオン(株)と年間契約 |
| 3.館内清掃、産廃処理 | キョウワプロテック(株)と年間契約 |
| 4.エレベーター保守管理 | (株)日立ビルシステムと年間契約 |
| 5.空調機 | 三菱電機ビルソリューションズ(株)と年間契約 |
| 6.電気設備 | (一財)東北電気保安協会と年間契約 |
| 7.駐車場 | 会館前柳沼ガレージ(柳沼伸治)と 6 区画年間契約 |
| 8.玄関自動ドア保守管理 | ナブコシステム(株)と年間契約 |

報告事項 理事長、業務執行理事の職務執行について

定款第 29 条による執行理事の職務の執行は当法人の場合議案書に全て記録されているが理事長、副理事長、専務理事は各自の職責を全うし業務執行をしております。